

(様式3)

事業所名 グループホーム高森ヒルズ

目標達成計画

作成日: 令和6年3月27日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	理念の共有方法が、統一できていない。	毎年、年度初めに職員間で理念の確認を行う。	理念に関して職員は、存在自体は把握しているが入職時のオリエンテーションの時に確認している程度になっている。年度初めに、職員間で再確認を含め理念の共有をする。	4ヶ月
2	4	運営推進会議が開催できていない。	年1回でも委員の皆さんに集まっていたら、会議を開催する。	書面開催の場合、郵送にて報告している内容の見直しをする。実際の施設内での事故等の報告も含め、委員の皆さんへ状況が伝わる内容にする。	6ヶ月
3	35	災害時の対応に関して、地域との連携がとれていない。	年2回避難訓練を行う際に、地域の方の参加も含めた内容を検討する。	グループホームの職員だけの訓練ではなく、どのような災害が起きても対応できるよう、地域協力を含めた訓練を行い、リスク管理を行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。
複数のユニットを有する事業所において、事業所全体でユニットごとの目標の総括を行う場合は、本様式を1つ作成して下さい。